

「土の中には何がいる？」

菊陽町立武蔵ヶ丘小学校 3年 城 朱音

1 研究しようと思ったわけ

私は虫が好きだ。夏は、セミやカブトムシを見るのを楽しみにしているが、なかなか見ない土の中の生き物は、どうしているのか知りたいと思って、研究することにした。

2 研究の方法

- (1) 家の畑・学校の落ち葉おき・雑木林・海の砂浜・川の砂浜を調べる。
- (2) 縦 50cm、横 50cm、深さ 10cm の土を取り、どんな生き物が何匹いるか調べる。

3 予想

一番多くいるのが雑木林だと思う。わけは、虫のエサがいっぱいありそうだから。一番少ないのは、海の砂浜だと思う。わけは、太陽がたくさん当たって、暑いから。

4 研究の結果

場所	温度	土の中の虫	虫の数	教室の下だったら...	気づいたこと	場所	温度	土の中の虫	虫の数	教室の下だったら...	気づいたこと
家の畑	気温 30度	カナブンの幼虫 ミミズ ネキリムシの幼虫 コメツクムシの幼虫 ハサミムシ クロコガネ ムカデ オカダンゴムシ ツチカメムシ	16 匹	3200 匹	・もう少したくさんいると思ったが、少なかった。 ・ネキリムシの幼虫やコメツクムシの幼虫を始めて知った。	学校 の 落ち 葉 置き	気温 31度	ダンゴムシ ワラジムシ ツミ ヤスデ キセル貝 ハサミムシ クロコガネ	125 匹	25000 匹	・幼虫が1匹もいなくて驚いた。 ・貝がいて驚いた。 ・ダンゴムシとワラジムシが多かった。
	土の 温度 28度							土の 温度 28度			
雑木林	気温 31度	コメツクムシの幼虫 トビムカデ ハサミムシ ジグモ ヤチグモ ミミズ ツチカメムシ トビムシ コメツクムシ コオロギ クロコガネ ムカデ オカダンゴムシ	28 匹	5600 匹	・12種類もいた。 ・それぞれの数は少ない。 ・コメツクムシは幼虫も成虫もいた。 ・ミミズは太かった。	海 の 砂 浜	気温 32度	遠い砂浜にいたムカデ	3 匹	600 匹	・葉の下には何もいなかった。 ・海の近くの砂浜に始めて見る虫がいた。 ・ムカデが海にもいた。
	土の 温度 28度						近い砂浜にいた ヒメスナホリムシ	土の 温度 30度			

川の砂浜にはいなかった。

○見つけた虫の特徴

ダンゴムシ	ワラジムシ	キセル貝	ハサミムシ	クロコガネ	ツチカメムシ	ヤスデ
						
きけんを感じると丸くなる。	ダンゴムシに似ているけれど、丸まらない。落ち葉や腐った植物を食べる。	カタツムリの仲間。落ち葉やキノコなど菌類を食べる。	毒は無いけど、おしりのハサミでかんでくる。	葉や、農作物を食べる。	根のしるを吸う小さなカメムシ。	ムカデよりも動きがにぶい。毒はもっていない。植物を食べる。

5 研究のまとめ

- ① ダンゴムシやミミズはよく知っていたけど、ネキリムシの幼虫など初めて見る生き物がたくさんいて、面白かった。
- ② 「教室の下だったら・・・」と考えたときに、多くて 25000 匹もいることが分かり、見えない土の中でたくさんの虫が生活しているんだなあと思った。
- ③ 場所によって虫の種類や、数が違って面白かった。もっと色々な場所を調べて、たくさんの種類の生き物や新種の生き物を見つけてみたい。